

みのかも文化の森のタカラモノ

No.
4

みのかも文化の森は、いろいろな「もの」について収集、調査研究し、それを多くの人々の「学び」に役立ててもらうことを目的としています。

現在開催中の「おどろき はっけん みのかもの自然展」もその目的に沿った展覧会です。「子どもたちの自然についての疑問を解決する」ための手掛かりとなる「もの」を展示しています。「もの」は、文化の森が開館する10年以上前から、美濃加茂自然史研究会の協力で集めてきました。標本や記録写真、調査結果を集め保管し続けていき、長い時間を経たとき、この地域の自然環境がどのように変化してきたのかを調べるための貴重な手掛かりとなり、これらの「もの」が存在していた証拠となるのです。

コツコツ集められた「もの」、これがまさしく文化の森の「タカラモノ」です。